



●3Rガバナー公式訪問合同例会および小会議 9月16日(水)



●A.P.シンLCIF理事長公式訪問式典・歓迎晩餐会 9月9日(水)

ライオンズクラブ国際協会
一般社団法人神奈川・山梨・伊豆大島 330-B地区ライオンズ
<http://www.lions330-b.gr.jp/>

ライオンズクラブ国際協会は世界209の国または地域、135.8万人のメンバーを擁する世界一の奉仕団体です。



Tokai
Building
Maintenance

心と技で未来を拓く 東海ビルメンテナンスグループ

～信頼されるソリューション・パートナー企業を目指して～

株式会社東海ビルメンテナンス LIBERTY小田原日本語学校

〒250-0012

小田原市本町1-13-6 Tel : 0465-23-4114

HPはこちら

→→→



こころ動かす、工夫がある。

石和 東柳 感動の朝食
ITOYANAGI 名湯館 和名湯館 Kando Breakfast
precious time

東柳 和名湯館 WAJO-EN
心はどけき さらけの湯 東柳いもと ゆわ tsuchiya GIOIAL



We Serve



国際会長テーマ

奉仕に根ざして



国際会長

マーク S. ライオンL

(アメリカ・コネチカット州)

CONTENTS

- 1 ガバナーズメッセージ
- 2 ガバナー公式訪問
 - 2R合同例会・小会議
- 4 6R合同例会・小会議
- 5 4R合同例会・小会議
- 6 9R合同例会・小会議
- 7 7R合同例会・小会議
- 8 8R合同例会・小会議
- 9 3R合同例会・小会議
- 10 1R合同例会・小会議
- 11 10R合同例会・小会議
- 12 11R合同例会・小会議
- 13 第5回全国特別支援学校
 - フットサル大会/関東予選
- 14 A.P.シンLCIF理事長公式訪問
- 16 YCE・国際協調委員会報告
 - YCE派遣生帰国報告会
- 17 リジョンレター
 - 新生4R結成記念事業開催報告
- 18 クラブレター
 - ・茅ヶ崎グリーンLC
 - ・相模原アーチLC
 - ・藤沢湘南LC
 - ・相模原シティLC

24 編集後記

ガバナーテーマ

「感動が、人を動かし、奉仕を未来へつなぐ」



第62代地区ガバナー

L 内 藤 修 也

(11R-1Z 笛吹LC)



ご挨拶

対話が、感動を生む。そして感動が、人を動かす。

地区ガバナーとして公式訪問を重ねる中、私は今、あらためて330-B地区の素晴らしさを実感しています。各地で皆様とお会いし、語り合うたびに、私の掲げるボードポリシーに「共感しています」「一緒にやりましょう」と、多くの皆様から温かい言葉をいただきます。その一言一言が、私にとって大きな感動であり、前進する力となっています。



●公式訪問より

公式訪問では、心に残る出来事が数多くありました。

あるクラブでは、決して多くない会員数の中、会長が先頭に立ち、奉仕の輪を広げ、仲間を増やすために懸命に努力されていました。

そして公式訪問の日、晴れて新しい仲間を迎える入会式が行われました。その姿を目の前にし、私は胸が熱くなりました。クラブの力は、人数だけでは決まりません。一人の情熱と行動が人を動かし、新たな仲間を呼び、クラブの未来をつくる。まさに「対話と実践」を形にしてくださった瞬間でした。

また、あるZCのご尊父で、93歳になられた今も現役のライオンとして活動されている大先輩から、金田一先生の詩を額にして頂戴しました。長い年月、ライオンズの誇りを胸に奉仕を続けてこられた大先輩からの贈り物。その額を手にしたとき、ライオンズの志が世代を超えて受け継がれていく重みを感じ、深い感動を覚えました。

新しく仲間となるライオンがいる。一方で、93歳の今も奉仕の心を持ち続けるライオンがいる。そこには、世代を超えてつながる『We Serve』の精神があります。

公式訪問を通して、私は確信しました。

対話から共感が生まれ、共感から感動が生まれ、感動が人を動かす。これからも「会おう、語ろう」の心を大切に、一人でも多くの仲間と対話し、実践してまいります。

感動が、人を動かし、奉仕を未来につなぐ。

330-B地区の皆様と共に、前進、また前進！



●熱弁をふるう内藤ガバナー



内藤修也第62代地区ガバナー・随員は、8月25日（火）森川吉孝前地区ガバナーに敬意を表して2リジョンを皮切りに、9月29日（木）の11リジョンに至る、330-B地区の10のリジョンを公式訪問した。



ガバナー公式訪問 合同例会・小会議開催

2R

合同例会・小会議

2Rガバナー公式訪問合同例会・小会議は8月25日（火）、中華街にあるロイヤルホールヨコハマにて開催された。

小会議は14時30分より始まり、地区役員ならびに各クラブの会長・第1副会長出席者を紹介、内藤修也地区ガバナーは出席者への感謝と共にマークS.ライオン国際会長のテーマ『奉仕に根ざして』とガバナーテーマ『感動が、人を動かし、奉仕を未来へつなぐ』を解説。「感動がライオンズの未来をつくる」との思いを風林火山の教えを指針として、風は時代と心を読む、林のごとく整い、育ち、支え合う、火のごとく志を燃やし続ける、山のごとく揺るがぬ存在へと表現し、組織を支え、成長を生み出すのは常に人であり、ライオンズクラブ最大の財産は、会員一人ひとりの思いやりと行動である。互いを尊重し、感動を分かち合いながら、未来へつなげる奉仕を実践していきましょうと熱弁をふるわれた。

今期の感動アクションプログラムとして、第一にMission1.5の目標達成が示された。3,600名を目標とし、各クラブ

会長には、会員拡大の目標を明確に伝えと共に、自身が感じるライオンズの魅力や感動を発信してほしいとの要請があった。キャビネットも新入会員を支援し、可能な限り入会式に参加するとの意向が伝えられた。

第二に、LCIFへの理解を深め、寄付と交付金をさらに活用する方針が説明された。熊本県や千葉県への災害支援を例に、世界各地のネットワークを通じて、食料、水、生活必需品などを必要な人へ確実に届ける仕組みが紹介された。「100%・100ドルクラブ」は申請が必要であること、交付金を活用すれば、単独のクラブでは難しい大規模な奉仕活動も実現できることが伝えられた。

第三に、災害時の連携に備え、ゾーン合同例会を開催し、平時から顔の見える関係を築くことが提案された。

第四に、11月にマレーシア・ペナンで開催されるOSEALフォーラムと、来年7月にワシントンD.C.で開催される国際大会への参加が呼び掛けられた。



●『感動が、人を動かし、奉仕を未来へつなぐ』を解説する内藤ガバナー

次に、松本善万キャビネット幹事からは今後の公式訪問や各行事について、小林 誠キャビネット会計からは会費納入への協力について報告とお願いがあった。

その後のクラブ別の小会議では、事前に提示されたテーマについて内藤ガバナーと各クラブ会長が意見交換し、考え方や背景にあるそれぞれの価値観を共有しつつ、解決策等を話し合った。

会員拡大、LCIFへの理解、災害への備え、財務や運営の見直し、SNSを活用した情報発信など、各クラブの目標



●新入会員とスポンサー



●内藤ガバナーへLCIF 献金目録を贈呈する石原2RC



●感動をありがとう

と課題を話し合う中で、今後もクラブ同士が連携し、対話と実践を重ねながら、地域に感動を届ける奉仕活動を進めていくようにとの要請があった。個々のクラブの課題に真剣に向き合い、誠実に取り組む姿勢に感動を覚える、中身の濃い小会議となった。

合同例会はヴェルサイユの間で16時30分より高島祐二2R-1ZCの開会のゴングならびに開会の挨拶で始まり、内藤ガバナーならびに地区役員、複合地区役員の紹介、各クラブ会長が紹介

され、石原 健2RCが地区ガバナー歓迎の挨拶、内藤ガバナー、森川吉孝前地区ガバナー・名誉顧問会議長、尾形慶三元地区ガバナー・名誉顧問が挨拶された。

次に内藤ガバナーがマークS.ライオン国際会長のテーマ『ROOTED IN SERVICE』～奉仕に根ざして～のテーマを大型スクリーンで公開した。続いて今期のガバナーテーマ『感動が、人を動かし、奉仕を未来へつなぐ』サブテーマ～ミッション1.5 会おう・語

ろうライオンズの魅力！～について「風林火山」の教えを“感動”という価値を重ねて「感動が、ライオンズの未来をつくる」と感動アクションプログラム 対話と実践 ミッション1.5目標達成、LCIFのさらなる活用、災害アラート合同例会の開催、大会参加へのプロモーション等を力強く説明された。

次に12名のクラブ会長に記念品を贈呈、続いてLCIF寄付を石原2RCから内藤ガバナーへ目録贈呈、MJF 寄付メンバーへ記念品贈呈、新入会員ならびにスポンサーと各クラブ事務局員に記念品贈呈。金田雅昭2R-2ZCの閉会の言葉とゴングで滞りなく閉会した。

第2部の懇親会は18時、井田 渉第1副地区ガバナー、櫻井貴裕第2副地区ガバナーの挨拶、森川名誉顧問会議長の乾杯のご発声で開宴。

和やかな雰囲気の中で久しぶりに会えた友と対話し、内藤ガバナーが330-B地区発展のために熱心に誠意を持って前進する姿勢に各メンバーは感動の美酒に酔いしれたうれしい1日となった。

取材・撮影：地区ニュース委員会

L井戸 淳子

アドバイザー L中井 弘明



● LCIF 献金目録を贈呈する矢嶋6RC



8月31日(月)、富士屋ホテルにて6Rガバナー公式訪問合同例会および小会議が開催された。

14時から行われた小会議は開会の言葉で、井田 渉第1副地区ガバナーの挨拶から始まり、出席役員、出席者の紹介が行われた。そのあと内藤修也地区ガバナーから挨拶と地区活動方針が伝えられ、対話と実践から多くの感動を伝え、ミッション1.5の達成と近年頻繁に起きている災害支援を含むLCIFへの協力、国際大会への参加の願いなど方針を述べられた。

その後、内藤ガバナーと各クラブ会長がディスカッションを行い、クラブテーマ、LCIF、会員拡大状況、クラブアクティビティ、などについて実りある意見交換を行った。

[各クラブテーマ]

・小田原LC『温故楽新～伝統と誇り、奉仕と笑顔～』・箱根LC『主奉～箱根の未来へ繋ぐ奉仕と友情～』・湯河原LC『奉仕の幸せ、We Serve!』・伊豆大島LC『進めよう薬物乱用防止の輪を』・小田原白梅LC『共に』一次なるステージに向けてー・小田原松風LC『40年の伝統を礎に、新時代を切り開く』(1.社会に貢献できる奉仕活動の実践、2.楽しく実りある例会の実現、3.40周年記念事業を全員

の力で成功させよう)・秦野LC『奉仕でつなぐ大きな輪』・山北LC『クラブは人なり、人を育てることがクラブの力になる』・南足柄LC『地域密着型の温かい心で奉仕』・秦野丹沢LC『法古創新を恐れない楽しいクラブをめざして』・秦野あづまLC『友愛と奉仕』・中井LC『仲間と共に、地域に広がる奉仕を』

最後は、櫻井貴裕第2副地区ガバナーの閉会の言葉で締め、小会議が終了した。

会場を移して6R-2Z合同例会へ入り、矢島義巳6RCからの歓迎の挨拶に

始まり、内藤ガバナーから国際会長方針および活動方針について映像を見ながら説明があった。

続いて、クラブ会長への記念品の贈呈、新入会員への記念品の贈呈、LCIF寄付者への記念品の贈呈が行われ合同例会を終えた。

合同例会後の懇親会では和やかな雰囲気の中、他クラブとも交流をして楽しい時間を過ごした。各委員会、クラブ報告を行い、クラブ会長全員のローアで閉幕となった。

取材・撮影：地区ニュース委員会

副委員長 L山口 貴弘

● MJF 献金メンバー



4R

合同例会・小会議



●小会議



9月2日(水) 川崎日航ホテルにて4Rガバナー公式訪問が開催された。15時30分に始まった小会議では、各クラブの会長、第1副会長、幹事がガバナー一行を拍手で迎え入れた。

開会の言葉、出席役員、クラブ出席者の紹介の後、挨拶ならびに地区活動方針が内藤修也地区ガバナーから語られた。松本善万キャビネット幹事、小林 誠キャビネット会計からキャビネット報告があり、各クラブとのディスカッションに入った。

それぞれの会長テーマまたはアクティビティ、今期増員目標の報告は以下の通り。

川崎LC 外国人による日本語のスピーチコンテスト。増員3名～4名。川

崎北LC『地域奉仕と自己成長』増員2名。川崎南LC『地域に寄り添い未来に繋げる奉仕を』既に3名入会。川崎田島LC『つなぐ縁 広げる絆』増員3名。100ドル献金全員。川崎みらいLC『善意と友情』増員1名予定。川崎多摩川LC『ライオンズクラブの勧め』薬物乱用防止教室2～3校、増員1名。LCIF。ペットボトルキャップ回収。川崎中原LC『コンシダレーション』人を思いやることによって輪が生まれる。野球大会とドッチボール大会。川崎葵LC『奉仕と融合』能登物販で援助。川崎巽LC『険に残る感動の奉仕』。川崎朋友LC『元気一番明るく楽しくWe Serve』薬物乱用防止教室。川崎リバーティLC『十人十色の輪を作る』毎年増

●LCIF目録を贈呈した石橋4RC



員2名。児童虐待防止啓蒙活動。川崎西LC『楽々スマートライオンズ楽しく賢く持続可能なWe Serve』薬物乱用防止教室2校、講師は6～7名在籍。川崎稲田LC『温故知新パート2』昨年5名入会。LCIF。ペットボトルキャップ、ポリオワクチン。増員2名。川崎白百合LC『楽しい例会楽しい奉仕』薬物乱用防止教室3～4校。増員3名。川崎富士見LC『今こそは』目標5名。例会の活性化。川崎生田LC『友愛と奉仕で繋ごう縁結び』地域の障がい者を招いた福祉バーベキュー。チャリティーバザー参加。増員2名決定。

最後に、井田 渉第1副地区ガバナーから第1副会長に向けての思いを話されて、小会議は終了した。

18時より、合同例会開会。

石橋隆志4RCは挨拶で「私たちがライオンズクラブに入会し活動しているのは与えられた縁であり使命。We Serveという同じ志で、厳しい時代を切り開く原動力となり、今期新生4Rとして、共に学び、支え合い、手を取り合って活動していきたい。内藤ガバナーの力強いリーダーシップで330-B地区を牽引していただき、新しい力を与えていただきたい」と歓迎した。

続いて、内藤ガバナー、井田第1副ガバナー、櫻井貴裕第2副地区ガバナーの挨拶の後、内藤ガバナーよりマークS.ライオン国際会長テーマと今期活動方針が映像と共に紹介された。

その後、各クラブへの記念品贈呈、新入会員ならびにスポンサー紹介、事務局員への記念品贈呈、LCIF寄付者の紹介に続き、MJF寄付者への記念品がガバナーより贈られ、閉会のゴングで合同例会は閉会。懇親会で親交を温めた。

取材・撮影：地区ニュース委員会

副委員長 L會田 勝規



●小会議



●歓迎の挨拶 村山9RC



●閉会の挨拶 井口9R-1ZC



●LCIF 献金目録を贈呈する村山9RC



●MJF 献金メンバー

9月3日(木)15時から合同例会に先立ち、小会議が横須賀産業プラザにて開催された。

9Rに所属する11クラブの会長との質疑応答の概略は、下記の通り。

- クラブ支部結成を検討中が2クラブ
- 長い継続事業のやり方に少し変化をつけ、メンバーのモチベーション低下を防いでいる
- 薬物乱用防止教室の実施
- 新入会員が入会したら、そのメンバーの伝手でメンバーをさらに増やしている
- SNSを利用して、クラブの奉仕活動をPRしている
- 新しい青少年向けの大会の開始
- 来年に記念式典の開催予定が2クラブあり、それを契機にメンバーの増強やクラブの活性化を図る予定等が報告された。

●新入会員に記念バッチを着ける内藤ガバナー



●加藤清和9R-2ZC



各クラブの取り組みと報告に内藤修也地区ガバナーは真摯に向き合い、熱心な話し合いが行われたため、質疑応答は予定時間を大幅にオーバーした。

その後、場所をメルキュール横須賀に移し、約180名の出席で合同例会が開催された。

村山幸壽9RCの歓迎の挨拶の後、ガバナーの活動方針が説明され、次第に従い静粛に進行した。

続いて、ガバナー歓迎懇親会に移り、各クラブのメンバーが順に舞台に登壇して内藤ガバナーおよび随行メンバーとの記念撮影を行った。食事を楽しみ、歓談して旧交を温め、最後はまた会う日までを大きな輪になって歌い、お開きとなった。

取材：地区ニュース委員会

L細谷 修

撮影：// アドバイザー L近野 照彦

7R

合同例会・小会議



● MJF 献金メンバー



7Rでは、9月7日(月) 内藤修也地区ガバナー公式訪問合同例会・小会議を神奈川県厚木市のレンブラントホテルにて開催した。

合同例会では、久保田 聡1ZCが開会の Gong および開会の言葉を務め、落合朱身7RCが内藤ガバナー歓迎のご

挨拶を申し上げ、約100名のメンバーが参加した。

内藤ガバナーのご挨拶後、マーク S. ライオン国際会長の映像紹介、今期ガバナーの活動方針についてお話があり、続いて、各クラブへの記念品贈呈、17名の新入会員・スポンサーへの記念

品贈呈を行った。その後、地区ガバナーへLCIF 寄付目録贈呈、地区ガバナーより MJF 寄付者へ記念品贈呈と各クラブ事務局員へ記念品が贈呈された。菅 昭仁2ZCの閉会の言葉ならびに閉会の Gong にて合同例会は終了した。

続いて行われた歓迎懇親会では、クラブごとに内藤ガバナーを囲んで記念撮影が行われ、ガバナーの言葉を直接聞くことができる機会に大変盛り上がった。

盛会のもと、7Rのガバナー公式訪問のすべてのプログラムを無事終了することができた。

取材：地区ニュース委員会

L二見 直樹

撮影：7R-2Z 伊勢原LC

会長 L足立原正久

8Rガバナー公式訪問が、9月15日(火) 寒川神社参集殿にて開催された。

15時からの小会議は櫻井貴裕第2副地区ガバナーの開会の言葉で始まり、出席者紹介に続き内藤修也地区ガバナーが『感動が、人を動かし、奉仕を未来へつなぐ』をテーマに掲げ、心動かされる奉仕の展開と地区会員数3,600名達成に向けた会員拡大を訴えた。櫻井第2副ガバナーはLCIF支援への感謝と迅速な交付金実績を報告し、助成金の積極活用を促した。

小会議では、ガバナーと各クラブとの間で活発な意見交換が行われた。メインアクティビティでは児童相談所や養護施設への訪問・ミニ縁日・クリスマスプレゼント事業、小学校での「花育」や薬物乱用防止教室など、次世代を見据えた活動が数多く報告された。また、街頭献血活動や骨髄ドナー登録、30年以上毎月継続している駅前の清掃・植栽管理など、長年地域に深く根ざした奉仕への強いこだわりも共有された。会員拡大においては、先進的・独自のアイデアも際立った。「学生支部」を立ち上げ活用するものや、30～40代の若手ネットワークを生かした組織改革、さらには寄席や障がい児のための定期音楽会といった「文化・イベントと奉仕の融合」によるファン獲得など、従来の枠にとらわれない柔軟なアプローチが提示された。さらに、メンバー自身が資格を取得して行う骨髄移植ドナー登録活動や、他クラブとの合同例会を通じた災害連携・アラートの推進、市民祭りでの子ども縁日出店など、各クラブが独自の強みを生かした熱い思いを披露し、井田 渉第1副地区ガバナーから第1副会長に向けての言葉で小会議は閉会した。

合同例会は川添 明8R-1ZCの開会のゴングに始まり、歓迎の挨拶に立った嶋村裕二8RCは、「私を動かしてきたのは人との出会いでした。先輩や友人たちの出会いがあって今日こまで奉仕も紡いできております。感動を分かち合いながらライオンズを地域社会とメンバーと共に育てていきたい」と熱い思いを述べられた。ガバナー、来賓挨拶の後で内藤ガバナーより『感動が、人を動かし、奉仕を未来へつなぐ』というテ

8R

合同例会・小会議



● 歓迎の挨拶をする嶋村8RC



● LCIF 献金目録贈呈

● 新入会員とスポンサー



ーマのもと、ミッション1.5や会員拡大、災害アラート対策などの基本方針が説明された。新入会員・スポンサー、MJF、事務局員への記念品贈呈と続き、小林平八郎8R-2ZCの閉会のゴングとなった。

懇親会は井筒和美8R-3ZCの開宴の言葉に続き、吉本晴夫(一社)日本ライオンズ監査役の乾杯で開宴した。

PRタイムでは各委員会からの報告や周年行事の告知など大いに盛り上がった。

最後はクラブ会長全員が壇上に上がりライオンズ・ローアを行い、また会う日までに続き櫻井第2副ガバナーの閉演の言葉で締めくくった。

取材・撮影：地区ニュース委員会

副委員長 L野田 寛

3R

合同例会・小会議



●開会挨拶 椎木清貴 3R-1ZC

●閉会挨拶 秋本富男 3R-2ZC

●LCIF 献金目録を贈呈する
小山信之 3R-OC



●新入会員とスポンサー



9月16日(水) 新横浜グレイスホテルにて内藤修也地区ガバナーによる3R公式訪問が行われた。

15時から内藤ガバナーを筆頭に、井田 渉第1副地区ガバナー、櫻井貴裕第2副地区ガバナー、そしてキャビネット役員、3R地区役員、各クラブ会長等による、小会議が開かれた。

小会議では、出席者の紹介、内藤ガ

バナーによる挨拶が行われ、その後、ガバナーと各クラブとのディスカッションで「今後は既存のアクティビティを行うだけでなく、新しいアクティビティに挑戦することで新たに会員拡大に努めていく」との方針を確認した。

小会議後、18時から3R合同例会が開かれ、内藤ガバナーによる挨拶と記念品の贈呈が温かく厳かに進められた。

また、記念品贈呈の撮影の際、今期のガバナーテーマ『感動が、人を動かし、奉仕を未来へつなぐ』を感じられる、内藤ガバナーの「感動をありがとう!」という掛け声のもと行われたライオンズローアからは、和やかな雰囲気の中に力強さを感じることができた。

合同例会後の懇親会では、壇上で各クラブのメンバーと内藤ガバナーとの記念撮影が行われ、その後、地区役員報告では、女性や若手の新規会員を積極的に増やしていく方針を示した。懇親会は、終始賑やかでリラックスしたムードで行われた。当日は雨が強く悪天候ではあったが多くの方が出席され、3Rの公式訪問は滞りなく終了した。

取材：地区ニュース委員会

L 中川 将志

撮影： //

アドバイザー L 近野 照彦



●歓迎の挨拶 石田 1RC



●MJF 献金メンバー



●小会議

9月18日(金)15時より横浜ベイホテル東急にて、1Rガバナー公式訪問・小会議が開催された。

当日は、内藤修也地区ガバナー、井田渉第1副地区ガバナー、櫻井貴裕第2副地区ガバナー、石田順子 1RC、松本善万キャビネット幹事、小林 誠キャビネット会計をはじめ、1R-4Zの各ZCならびに各クラブの会長・幹事(代行含む)ら総勢44名が出席。白石 藍キャビネット副幹事の司会のもと、滞りなく進行された。

井田第1副ガバナーの開会宣言により小会議がスタート。冒頭では、地区冊子「地区運営・活動方針」「組織表及び役員名簿」裏面のQRコードによるLINE登録が案内され、330-B地区の情報共有をより深めていくよう呼び掛けがなされた。

続いて、内藤ガバナーより、今期のガバナーテーマ『感動が、人を動かし、奉仕を未来へつなぐ』に込めた熱い想いが語られた。また、マークS.ライオン国際会長のテーマ『奉仕に根ざして』を大切にしながら、330-B地区を大きく発展させていきたいとの力強い抱負が述べられた。

各クラブのテーマは、1Z(横浜、横浜山手、横浜梅桜、横浜金港、横浜中、



●新入会員とスポンサー

横浜東)、2Z(横浜中央、横浜伊勢佐木、横浜元町)、3Z(横浜瀬谷、横浜BayCity、横浜中央市場、新横浜、横浜・川崎レインボー)、4Z(横浜みなと一馬車道、横浜みなとマリノ、横浜みなとみらい)の順で発表。新しい取り組みや会員拡大に向けた施策など、非常に建設的な意見交換が行われた。

これに対し、ガバナーからは各クラブへ温かく的確なアドバイスが送られ、ライオンズクラブの原点である「地域に根ざした奉仕活動の拡大」が改めて強調された。さらに、近年世界各地で多発する自然災害や困窮者支援に触れ、

LCIF献金の透明性と重要性を訴え、さらなる協力が呼び掛けられた。

総評として、内藤ガバナーは「私自身も各クラブへ積極的に参加し、会員拡大(1割増)に向けて全力でサポートしてまいります」と力強く結び、実り多き小会議は閉会した。

その後会場を移して、合同例会を開催。懇親会ではクラブを越えた交流が図られた。

取材：地区ニュース委員会

委員 L 榎田 渉

撮影： //

アドバイザー L 近野 照彦



●合同例会



●MJF 献金メンバー



●新入会員とスポンサー

10Rのガバナー公式訪問合同例会・小会議は、9月28日(月) 甲府市のアピオ甲府で開催された。

始めに、内藤修也地区ガバナーは「いよいよ山梨にやってきました。お陰様で素晴らしいスタートが切れました。10Rは懇親会がないので各クラブの例会を訪問して多くのメンバーと会話をしたい。また、入会式は大事な式典、できるだけ参加したい」と挨拶され、各地で多発する災害の被災者支援に向けてLCIFへの寄付を要請された。また、「会おう、語ろうは私の基本姿勢。会おうは実践、語ろうは対話。多

くのメンバーの皆さんと対話を通じて、今期の私の思いをメッセージとして伝えていきます」と話した。

続いて、各クラブとのディスカッションに入り、各クラブの会長テーマが発表された。

甲府LC『原点改帰』、竜王LC『継承(つな)いで行こう地域に密着、奉仕の心』、甲府北LC『皆で仲良く楽しい例会』、甲府舞鶴LC『奉仕でつなぐ笑顔の輪』、甲府シティLC『THE 絆～絆を深めて喜びを分かち合う～』、甲府中央LC『感動ある奉仕』、甲府南LC『改革 チャレンジ!!』、甲府富士

●LCIF 献金目録を内藤ガバナーにお渡しする
小山内 10RC

LC『未来へつなぐ第1歩～ひとりひとりが今できることを～』、甲府若葉LC『担う事でつなぐ感動』、韮崎LC『奉仕で繋げるライオンズの和』、南アルプスLC『明日を拓く奉仕～柔軟な発想でさらなる前進を～』、北杜LC『継承 未来へ繋ぐ We Serve』、身延LC『報恩』。

内藤ガバナーは各クラブの状況について質問し、新入会員の計画やアクティビティに関して活発な意見交換が交わされ、小会議は終了した。

13時30分からは、10R所属の13クラブで合同例会が開催された。

内藤ガバナーを先頭に、キャビネット役員、随員を全員の拍手で迎えた。甲府LC風間栄一会長の開会ゴングで開始。開会の挨拶、国歌ならびにライオンズヒム斉唱、ガバナー・地区役員の紹介、各クラブの紹介と進んだ。

小山内龍司 10RCの歓迎の挨拶では「今期、内藤ガバナーが掲げられたテーマ『感動が、人を動かし、奉仕を未来へつなぐ』は私たちメンバー全員の心に深く響くものです。この素晴らしいガバナーテーマに応え、クラブの活性化と330-B地区の発展に貢献すべく、メンバーが一丸となって取り組んでまいります」と語られた。

来賓挨拶後、内藤ガバナーから国際会長ならびにガバナー活動方針の説明があった。続いて、各クラブ、新入会員とスポンサー、LCIF・MJF 寄付者、事務局員へ記念品の贈呈が行われた。

幹事報告後、甲府富士LC藤巻裕樹会長の閉会のゴングで終了した。

取材：地区ニュース委員会

副委員長 L長坂 正

撮影： //

副委員長 L河西 久



ひと月前に2リジョンから始まったガバナー公式訪問合同例会・小会議の最終は、9月29日(火)、内藤修也地区ガバナーの地元11R内にある山梨県富士吉田市のハイランドリゾートホテルにて開催された。

13時30分からの小会議は、10クラブの会長・第1副会長・幹事が出席して、井田 渉第1副地区ガバナーの開会の言葉で始まった。内藤ガバナーは今期のテーマ『感動が、人を動かし、奉仕を未来へつなぐ』およびサブテーマ～ミッション1.5 会おう・語ろう ライオンズの魅力！～とし、ガバナーの心の中では「ライオンズクラブの魅力とは、人と人とのつながりの中にライオンズの魅力がある」と熱く語られ、各クラブに協力を求めた。

各クラブ会長の会長テーマおよびアクティビティ等、ガバナーとのディスカッションに移り、塩山LC小倉会長から上野原LC山本会長まで順次発表。

会員拡大について会長テーマにも掲げているクラブもあり、9月時点11Rで15名…中には5名入会のクラブもありガバナーに称賛された。また、会員増強10名目標のクラブがあり、ガバナーから「目標は高く設定してください」と他のクラブにもアドバイスされた。

次に、薬物乱用防止教室について、会長自ら講師をされているクラブ、小中学校での教室および講師認定に力を入れているクラブ、中学校から高校へと考えているクラブ等発表があったが、まだ教室を行っていないクラブに対して、ガバナーからぜひ教室を行っていただきたいと依頼された。また、LCIF献金に対しても災害が多い現状に鑑み、メンバー全員への協力を求めた。

15時30分より三澤信仁11R-1ZCの開会のゴングで合同例会が始まり、内藤ガバナーは挨拶の中で「私が就任早々、熊本の地震、そして8月の豪雨

と多くの災害が続いております。こんな時大事になるのがライオンズクラブのLCIFというものではないでしょうか。また、ネパール・ベネズエラ等、世界の災害においても国際協会のつながりの中でこのLCIFの寄付によって貢献できている！」と熱弁された。

その後内藤ガバナーより記念品の贈呈、渡辺明雄11RCより内藤ガバナーへLCIF寄付目録贈呈が行われ、小俣昌一11R-2ZCの閉会のゴングで合同例会は終了となった。

17時15分から懇親会が始まり、松本善万キャビネット幹事のウィ・サーブで会場は大盛況に！大変盛り上がっている中、ガバナーとクラブごとの写真撮影が行われ、内藤ガバナーを支援するホストリジョンでの最終合同例会は、盛会のうちに閉会となった。

取材・撮影：地区ニュース委員会

副委員長 L河西 久



関東予選 第5回全国特別支援学校フットサル大会

主催：公益財団法人日本ライオンズ

会場：墨田区総合体育館(ひがしんアリーナ) 開催日：8月26日(水)

8月26日(水) 東京都墨田区「ひがしんアリーナ」で、第5回全国特別支援学校フットサル大会の関東予選大会が開催された。

今回の出場校は、西関東ブロック代表の4校(東京都中央ろう学校・東京都南大沢学園・山梨県立高等支援学校桃花台学園・横浜市立日野中央高等特別支援学校)と東関東ブロック代表の3校(千葉県特別支援学校流山高等学園・栃木県立特別支援学校宇都宮青葉高等学園・茨城県立水戸高等特別支援学校)。試合は、それぞれのブロックがAコートとBコートに分かれて総当たり戦で対戦し、各ブロックの優勝校が11月に兵庫県姫路市で開催される全国大会に出場する。

熱戦の結果、西関東ブロックは東京都中央ろう学校が優勝、東関東ブロックは千葉県特別支援学校流山高等学校が優勝し全国大会出場の切符を手にした。

本大会は(公財)日本ライオンズ(小野寺眞悟理事長)の主催により行われ、大会基本コンセプトとして『自立とRESPECT』を掲げている。フットサルを通じて、自ら考え行動する「自立」の力を育み、仲間・対戦相手・支えてくれる全ての人々を尊重する心を育て、将来への就労意欲を高め、インクルーシブ社会の実現に寄与することを目的としている。



第5回大会となる今年は参加校も昨年の138校を上回る160校となり、全国の特別支援学校にフットサルが広まってきたことを実感する。



今回の関東予選大会では、関東地区を担当する倉田雅史理事が主催者挨拶を行った。

なお、全国大会は11月6日(金)に開会式がホテルモントレ姫路にて行われ、翌7日(土) ヴィクトリーナ・ウイング体育館で競技会を行う。

取材・撮影：地区ニュース委員会

副委員長 L 曾田 勝規

代表取締役社長 大滝 靖生

より多くの人々へ、こころ動かす空間を

不動産売買・賃貸・管理 飲食店経営 業務アウトソーシング

<https://www.topla-group.com>



● A.P. シン LCIF 理事長



A.P. シン LCIF 公式訪問式典

9月9日(水)14時30分から東京プリンスホテル2階「プロビデンスホール」にて、A.P. シン LCIF 理事長日本公式訪問式典が開催された。

三浦宏仁 330 複合地区ガバナー協議会議長の先導により A.P. シン 理事長が入場され、鶴嶋浩二 LCIF 理事の開会挨拶、インドと日本の国歌斉唱、仁科良三国際理事、田名部智之国際理事の歓迎挨拶と続き、講演となった。

A.P. シン 理事長は冒頭、財団(LCIF)への貢献に対して、日本のライオンズ会員に感謝を述べられた。

視覚支援プログラムの地域差について、アフリカでの河川盲目症(オンコセルカ症)の治療は1ドル未満の軟



●プロGRESS・メジャーギフト誓約(5万ドル以上) 330-B地区 内藤修也地区ガバナー

膏で失明を防げるなど語られた。また、米ミネソタ州では、糖尿病患者・自閉症児を支援する介助犬の訓練が行われていることなど具体例が示された。

「会員拡大」と「寄付・奉仕」は同じコインの裏表と位置づけ、LCIFへの重要性を説き、日本のライオンズは

世界のライオンズの「ロールモデル」であり、その献身と誠実さに改めて感謝を述べられ、40分にわたる講演を締めくくられた。

続いて顕彰累進メルビン・ジョーンズ・フェロー、ヒューマンタリアン・パートナー、リードギフトおよびメジャーギフト、レガシー・ソサエティ寄

営業品目：NC、MCによる精密機械加工、高圧・高真空溶接

諸設備：NC施盤 SL650型他 8台、縦型マシニングセンター 6台、Tig. Mig溶接設備合計 4台

SUN 有限会社 サンテック

代表取締役
森 川 吉 孝

〒236-0002 横浜市金沢区鳥浜町14-9 TEL.045-774-1711(代) FAX.045-774-0950
E-mail: suntec@gw1.u-netsurf.ne.jp URL: http://www.yu-suntec.co.jp/pc/



●61,000ドル(MJF61回達成)レベル表彰
一般社団法人日本ライオンズ専務理事 倉田雅史L
330-B地区 内藤修也ガバナー



理事長来日！ 歓迎晩餐会を開催



●リードギフトおよびメジャーギフト表彰 メジャーギフト達成2万5千ドル以上表彰メンバー

付者、MJFクラブ、100クラブ全国
トップ10、2025～2026年度地区
トップ5、2025～2026年度LCIF
目標達成国際会長メダル、人類の友、
第3回LCIF写真コンテスト該当者なら
びに受賞者の表彰が行われた。

晩餐会は、「鳳凰の間」にて開催。
森川直之334複合地区ガバナー協

議会議長の先導にて入場し、松岡 勲
国際理事の開宴の挨拶、山崎もとみ
(一社)日本ライオンズ理事長の乾杯
の音頭で、500名のメンバーが懇親
を深めた。

懇親会では、食事もそこそこに記念
撮影に応えるA.P.シン理事長のお姿
に人柄が偲ばれた。

鶴嶋理事の閉演挨拶後に、永田雅
章335複合地区ガバナー協議会議長
の先導でA.P.シン理事長が退席され、
有意義な時間が終了となった。

取材：地区ニュース委員会

委員長 L森谷 紀子

撮影： //

アドバイザー L近野 照彦

特別養護老人ホーム
フレンド神木

ご高齢者の個別ケアを推進！

社会福祉法人 三神会

神奈川県川崎市宮前区神木本町5-12-15
E-mail w.ida.sanshinkai@wish.ocn.ne.jp

YCE派遣生帰国報告会



9月6日(日)11時から鎌倉鶴ヶ岡会館にてYCE派遣生による帰国報告会を開催しました。内藤修也地区ガバナー、キャビネット役員の方々をはじめ、複合・地区のYCE委員会メンバーが参加。森川吉孝前地区ガバナーはご公務により三井寿浩前キャビネット会計が代理にて出席されました。

2025～2026年度YCE派遣生は、春期にはサイパンへ1名(高橋紗季子さん)、タイへ2名(竹内ミリヤさん、渡邊久珠さん)、夏期はカリフォルニアへ1名(渋谷 煌さん)の合計4名が派遣されました。

当日は、高橋さん(スポンサークラブ:川崎みらいLC・前会長 石田真一L)、竹内さん(スポンサークラブ:横浜みなと一馬車道LC・前会長 堀井俊之L)が会場にて派遣報告を行い、学業の

重なりにより欠席された渡邊久珠さんと渋谷 煌さんは、それぞれスポンサークラブの桜庭友見前1RC(横浜みなとみらいLC)、岩本和博元YCE・国際協調委員長(小田原LC)が、派遣生から提出された報告書を代読しました。

皆さんの共通事項は、海外に派遣されて感じたことの筆頭が「海外の文化・歴史を勉強でき、日本を客観的に見ることができたこと」。2番目に「英語をもっと勉強して国際的な活動を将来していきたい」で、高橋さんはこの9月からアメリカに2年間の留学が決まっています。また、竹内さんも将来は海外留学をしてみたいとの抱負を語っていました。

このように派遣生は出国前と帰国後の成長が明確で、YCE・国際協調委員会メンバーにとって、やりがいのある

委員会であると改めて実感しました。

関係各位および委員会のメンバーさんのご協力により、2025～2026年度の全ての事業を終了することができました。深く感謝申し上げます。

2026～2027年度YCE・国際協調委員会の小松克也委員長への引き継ぎも無事にできたものと思います。今後は委員会アドバイザーとして小松委員長をサポートし、春期キャンプ(330-B地区委員会担当)のフォローをしてまいります。

2025～2026年度

YCE・国際協調委員会

委員長 L加藤 雅光

撮影: //

副委員長 L金子エスター聖美

総合解体工事・アスベスト除去工事



人にやさしい環境を
TRUST
 株式会社 トラスト

代表取締役 鈴木 忍

(横須賀ライオンズクラブ所属)

〒238-0024 横須賀市大矢部5-10-7

TEL.046-854-5560 FAX.046-854-5563

URL : <http://trust-kaitai.com>



新生4リジョン結成記念事業 開催報告

よみがえ

蘇れ!かわさきの海 マダイの稚魚を放流



●内藤ガバナーも稚魚の放流に参加



2026年7月1日に330-B地区旧4Rと旧5Rは統合し、新生4Rとなりました。そこで、今期の運営テーマは『一新共創～二つの歴史から、一つの誇りへ～』としました。

8月23日(日)には、新生4R結成記念事業として「蘇れ!かわさきの海 稚魚の放流事業」を、4R内16クラブをつなぐ多摩川の河口にある東扇島東公園内人工海浜にて開催しました。

本事業は川崎市内16のライオンズクラブが統合し新生4Rとなったことを記念しての事業となり、事業目的は「地球環境保全」です。人と自然との融和が切実なテーマとして浮かび上がる現代社会において、全ての命の源である海との関わりを今一度見つめ直し、参加したメンバー



や子どもたちに環境問題や美化活動等に関心を持っていただきたいと思います。

当日は内藤修也地区ガバナーをはじめ、地元議員の皆様ならびに大変多くのメンバー他、川崎市内の小学生やボーイスカウトの子どもたちにもご参加いただき、マダイの稚魚1,500匹の放

流を行いました。

また、事業協力をいただきました(公財)神奈川県栽培漁業協会の役員様より子どもたちへ、魚や海の生態系についてのレクチャーをしていただきました。子どもたちは、自分たちの生活が海に支えられていることを実感した様子で、次世代を担う子どもたちの成長と、より良い環境を未来へつなぐ取り組みになったと思います。

近い将来、さらにきれいで水産資源豊かになった川崎の海を、放流した稚魚が大きく育ち悠々と泳ぐ姿を見られることに期待をいたします。

4RC L石橋 隆志(川崎LC)

撮影:地区ニュース委員会

副委員長 L會田 勝規

// // L野田 寛



茅ヶ崎グリーンライオンズクラブ主催

AUN Jクラシック・オーケストラ 大黒摩季Specialコラボライブ開催



8月28日(金)18時20分より茅ヶ崎市民文化会館大ホールにて、茅ヶ崎グリーンLC主催で「AUN Jクラシック・オーケストラ 大黒摩季Specialコラボライブ」を開催した。

茅ヶ崎市への寄付目録贈呈に続き、オープニングアクトとして地元茅ヶ崎の「Studio Soul Drop」のダンスステージでは大人から子どもまで総勢70名のダンサーによるダンスパフォーマンスが行われた。

続いて、第1部のAUN Jクラシック・オーケストラは、和太鼓・鼓・箏・尺八・篠笛等で奏でる和楽器ユニット。雅楽というより、祭りに近いノリ

で客席を巻き込むにぎやかなステージだった。

第2部には大黒摩季さんが登場。圧巻の歌唱力と力強い和楽器のコラボに観客の皆さんも感動。アンコールの「ら・ら・ら」では大黒さんがステージを降り会場が一体となって大合唱をしている中、プライベートで来られた芸能人の方を発見！会場全体がさらに盛り上がり、感動のフィナーレとなった。

今回の公演では、大ホール1,381席のうち1階席はほぼ満席、2階席も半分くらいまでは埋まり、成果を収めることができた。終演後はアーティストの方にお声掛けいただき、熊本県・石川県への募金を行った。

大勢の方に御協力いただき、360,000円の浄財が集まった。

茅ヶ崎グリーンLCでは公演に携わった「Studio Soul Drop」の関係者を含め、クラブ支部の結成を進める。

取材・撮影：地区ニュース委員会

副委員長 L野田 覚

(茅ヶ崎グリーンLC 幹事)



甲府市地方卸売市場



株式会社 甲州青果市場

取締役社長
鶴田 一郎

甲府市国母6丁目5番1号 電話 (055) 228-1791 ・ FAX (055) 228-1799



クラブ主催の納涼例会に全国10地区27クラブが参加！ 屋形船「はまかぜ」で洋上納涼例会

相模原アーチライオンズクラブ



8月19日(水)、相模原アーチLC主催の納涼例会が、横浜港を巡る屋形船「はまかぜ」にて盛大に開催された。

当日は中村泰久元国際理事、内藤修也地区ガバナー、櫻井貴裕第2副地区ガバナーをはじめ、330-B地区の各クラブ、埼玉、千葉、静岡、愛知、三重、富山、大阪、兵庫、岡山など全国各地のライオンズメンバー、さらには入会予定者やゲストの皆様が多数集い、船内は終始熱気に包まれた。

この全国規模の納会が実現できたのは、江口 巧会長が被災地ボランティアの交流で得た人脈と、結成会長の百合草康裕複合地区GLT委員が全国各地で研修講師を務めてご縁をつないできた賜物。

例会の冒頭では、江口会長から先日の熊本地震の街頭募金活動での心温まるエピソードや、ライオンズ精神の



● 夜景で乾杯

原点である「優しさと奉仕の心」についての挨拶があり、ガバナーテーマ『感動が、人を動かし、奉仕を未来へつなぐ』の意を改めて共有した。

続いて行われたゲスト・ビジター紹介では、和やかな雰囲気の中で新入会予定者の紹介や他地区の役員・メンバーからの挨拶が行われ、クラブの枠を越えたライオンズのネットワークの広がりや絆の深さを確認し合う貴重な機会となった。

各クラブからの事業告知や10周年・50周年といった記念事業の案内、「14代目カレー王子」の引き継ぎ式のPRなど、笑顔と活気にあふれるPRタイムが繰り広げられた。

船内が天ぷらや美味しい料理に舌鼓を打つ歓談で盛り上がる中、窓の外には横浜の美しい夜景やベイブリッジの絶景が広がり、参加者にとって忘れられない夏のひとときとなった。

今回の納涼例会を通じて培われた強い団結力と全国の仲間とのつながりを大きな糧とし、相模原アーチLCは今後も地域社会への奉仕と『We Serve』の精神を胸に、より一層精力的なアクティビティを展開して行くことだろう。

取材：地区ニュース委員会

副委員長 L野田 寛

撮影：8R-3Z 相模原アーチLC

L 舘野 浩二



橋梁架設工事・耐震、補修工事・土木工事
重量品機器搬入据付工事・一般貨物運送

株式会社 中部

〒409-3813 山梨県中央市一町畑 912-1 TEL 055-273-1771 FAX 055-273-1774



160名超が参加! ブルーベリー収穫祭



2005～2006年度以来、21年ぶりに2度目のクラブ会長を拝命いたしました。会長テーマも以前と同様に『さりげない奉仕』とさせていたできました。

今年2月28日(土)に樹木の剪定作業およびネットの張替作業を、7月18日(土)には駐車場および農園の草刈り・蜂の巣駆除等事前準備を実施しました。

8月1日(土)には10時よりブルーベリーの収穫祭を開催。寒川町宮山にあります藤沢湘南LCブルーベリー農園におきまして、藤沢湘南LCとしてすみれ会(藤沢市母子寡婦福祉会)の

ご家族・藤沢市内2団体の子ども食堂スタッフとご家族・日本大学馬術部(藤沢市高倉のクラブ農園に馬糞を無償提供)の学生と、今回から新たに、藤沢ライフLC・藤沢アクティLC・綾瀬LCの3クラブが独自にクラブとして支援をしている子ども食堂のご家族も含めて、総勢160名超が収穫祭に参加しました。2012年春に寒川町宮山の農園にブルーベリーの苗木を植えてから15年。100本ほどの苗木も順調に成長して、大粒で収穫量も増えて、大勢の参加者の皆様に楽しく収穫してもらえるようになりました。今回も事故もなく無事に終了しました。今年10月にはメンバー一同で剪

定作業を予定しています。

7月28日(火)16時27分頃に発生し震度7を観測した、熊本県熊本地方を震源とする地震により被災された方々に対しまして、少しでもお役に立てることはないかと思い、災害支援街頭募金を湘南モールフィル2Fで実施できないかと当クラブメンバーでもあります施設の支配人と折衝をしました。

8月11日(火・祝)11時～15時に「令和8年熊本地震災害支援街頭募金」を実施することとし、7月31日にクラブメンバーに発信いたしました。

8R-1Z 藤沢湘南LC

第53期 会長 L渡貫 直正



ライオンズクラブ 在籍43年
代表取締役 大貫文夫

JTBパートナー店

ええ仲間と、ええ旅を。"とらべるわん" が段取りまっせ!



株式会社 とらべるわん TEL:045-335-1213

〒240-0003 横浜市保土ヶ谷区天王町1-25-9 <http://www.travel1.co.jp>
FAX:045-333-3733 Mail:info@travel1.co.jp 平日10:00～18:00土日祝休



例会にて、金融経済セミナーを開催

相模原シティLC (会長 L 仲田興太) は7月23日(木)19時より、相模原市民会館において7月第2例会を開催した。

今回の例会は、(株)明治安田総合研究所のフェロー・チーフエコノミストである小玉祐一氏を招き、「金融経済セミナー～最新の経済情勢と資産運用の考え方～」と題した講演を行った。

セミナーでは、トランプ関税や高市政権の成長戦略など、世界情勢と日本経済を取り巻く環境を踏まえた今後の経済見通しが解説された。続いて、昨今の物価上昇率や金利の動向から預貯金以外の投資の必要性に触れ、各種投資先のメリット・デメリットといった資産運用の基本的な考え方が分



●講演するフェロー・チーフエコノミスト小玉様

かりやすく説明された。

当日は嶋村裕二8RCをはじめ、8R内のクラブから15名のビジターと10名のゲストを迎え、全体で50名を超える盛況な例会となった。

参加メンバーは変化の激しい現代

社会を生き抜くための有益な知見を得るとともに、地域を越えたライオンズ相互の交流を深める貴重な機会となった。

取材：地区ニュース委員会

副委員長 L 野田 寛



株式会社 **理工エンジニアリング**
RIKOH ENGINEERING, INC.

代表取締役 内田 宗英
(勝沼・大和ライオンズクラブ所属)

建設コンサルタント・測量業

上下水道設計・都市計画設計・土木設計・測量全般

本 社 〒406-0034 山梨県笛吹市石和町唐柏845-4
TEL.055 (263) 6726 FAX.055 (263) 6476
E-mail: rikou-en@comlink.ne.jp
甲州営業所・北杜営業所

未来へつなぐ総合建設

山 英 建 設 株 式 会 社

代表取締役 小松英一

〒402-0025山梨県都留市法能2504番地 TEL0554-43-7013





電気設備、電気通信設備：設計・施工 / 建築設備：診断・評価、維持・保全

タツミエンジニアリング株式会社

代表取締役 中澤 一 浩 (甲府ライオンズクラブ所属)

本 社

〒400-0858 山梨県甲府市相生一丁目5番12号
TEL.055(228)5661 FAX.055(228)5683

上石田ベース

〒400-0041 山梨県甲府市上石田二丁目26番19号
TEL.055(267)6855 FAX.055(267)6856

武蔵小杉
musashikosugi

新丸子
shinmaruko

高 津
takatsu



魅力ある街の
魅力ある賃貸マンションに
住んでみませんか？

Advanced Home
株式会社アドバンスホーム

代表取締役 山本直正(川崎リパティLC所属)

神奈川県川崎市中原区小杉町1-509-1
マイキャッスル武蔵小杉III 401号室
TEL 044-711-3722
FAX 044-711-3753
MAIL adh@advanced-home.jp
WEB www.advanced-home.jp

夢ある 21 世紀モノづくりで社会に貢献するパワーカンパニー



石原工業株式会社

代表取締役 石原英司 上野原ライオンズクラブ所属

お蔭様で創立65周年を迎えました。



本 社 〒409-0133 山梨県上野原市八ツ沢 2193-156 TEL 0554(63)0911 FAX 0554(63)2262
E-mail: isihara.co@h5.dion.ne.jp HP: www.isiharakogyo.com
【営業品目】 航空宇宙…次世代原子力…半導体関連製品製造

主要取引先

NOK(株)他グループ会社 / イーグル工業(株) /
TOTO(株) / 日立コンピューター機器(株)

- ISO9001:2008 取得
- 山梨県商工会連合会モデル工場認定<平成20年5月>



明治三十六年創業

ホームページからも購入できます！

久津間製粉

検索

クリック！



小売り
いたします

㊤ 印そば粉製造本舗

久津間製粉株式会社

本 社：小田原市久野2358 0465(34)1157
横浜営業所：横浜市旭区今宿西町224-2 045(954)2357
<https://sobako-kutsuma.com/>



新鮮な素材を清潔な工場から食卓へ

冷蔵・冷凍・魚介
加工・製造・業務用 } 卸売問屋

城水

株式会社 城水

〒238-0237 三浦市三崎町城ヶ島658-37 TEL046-881-5055 FAX046-881-5022



株式会社資産相談センター

税理士法人資産税務相談センター

代表取締役 神戸 幸男 8R-2Z 茅ヶ崎オーシャンライオンズクラブ所属

〒251-0041 藤沢市辻堂神台 1-3-39 オザワビル 5F 電話 0466-34-1180

<http://s-soudan.co.jp>

資産相談センター

検索

相続
対策

税務
対策

土地
活用

借地
整理

賃貸・管理の

専門店



いい部屋さがしのおてつだい

神奈川県知事免許(14)第6566号

(株)太平商事

<http://taiheisyoji.jp>

茅ヶ崎駅前 本店 〒253-0044 神奈川県茅ヶ崎市新栄町12-12 TEL0467-82-2063 FAX0467-87-6070
3店舗 元町 〒253-0043 神奈川県茅ヶ崎市元町4-39 TEL0467-88-1123 FAX0467-88-1146
南口 〒253-0044 神奈川県茅ヶ崎市幸町2-10 TEL0467-84-6655 FAX0467-86-3636
茅ヶ崎グリーンライオンズクラブ所属



地区ニュース委員会
副委員長
L 山 口 貴 弘
(6R-2Z 山北LC)

本年度、副委員長を拝命いたしました、L
山口です。昨年度も同じ地区ニュース委員会
でお世話になっておりました。

記事作成や取材活動になかなか戸惑うこと
が多いですが、地区内のクラブ様を取材でお
邪魔させていただくと、クラブによっての色
や雰囲気が違い、アクティビティの内容など
自分自身、大変勉強になることが多いです。
取材先では必ず誰かの笑顔があり、奉仕のす

ばらしさを毎回感じさせていただいておりま
す。入会歴が浅くまだまだ右も左も分かりま
せんが、森谷委員長、アドバイザー、委員の
皆様にご指導をいただきながら、内藤修也地
区ガバナーの掲げる『感動が、人を動かし、
奉仕を未来へつなぐ』をSMILE誌の中でも
多くの会員の皆様に伝わるよう、取材、原稿
作成をしていきたいと思ひます。一年間よろ
しくお願ひいたします。

～ お詫びと訂正 ～

日頃よりスマイル誌の編集・発行にご協力いただきありがとうございます。

先日発行いたしました「The Smile」7・8月号の地区GATメンバー紹介ページにおいて、椎木清貴3R-1ZCの
役職名、および、秋本富男3R-2ZCの役職と所属クラブ名に誤りがございました。お詫びして訂正いたします。

正しくは、**3リジョン1ゾーン・チェアパーソン 椎木 清貴L(横浜旭LC)**

3リジョン2ゾーン・チェアパーソン 秋本 富男L(横浜ひかりLC)

となります。訂正した「The Smile」7・8月号を330-B地区のホームページに掲載いたしました。

<https://www.lions330-b.gr.jp/smile/>



岩 野

株式会社 岩野 総合食肉販売

代表取締役 岩野 博 司 (笛吹LC)

本社 山梨県笛吹市石和町松本 490-1 TEL(055)262-2732(代) FAX(055)263-3447

税は事前の相談が第一歩

「おかげさまで 創業51年」

吉本会計事務所

所長・税理士 **吉本 晴夫**
(藤沢中央ライオンズクラブ所属)

〒251-0042 神奈川県藤沢市辻堂新町1-1-17 プレール湘南辻堂1401
TEL 0466-36-8742(代表) FAX 0466-35-5001 E-Mail yosimoto@aria.ocn.ne.jp



The Smile
LIONS CLUBS INTERNATIONAL DISTRICT 330-B JAPAN

●発行日 2026年10月31日

9・10月号

Eメールアドレス
cab.desk@lions330-b.jp
ホームページアドレス
<https://lions330-b.gr.jp/>

●発行

一般社団法人神奈川・山梨・伊豆大島 330-B地区
ライオンズ キャビネット事務局
地区ニュース委員会
〒231-0038
横浜市中区山吹町1-7パークノヴァ伊勢佐木長者町201
TEL.045-334-8670 FAX.045-334-8673

●発行責任者

地区ガバナー 内藤 修也

●編集責任者・委員長

1R 森谷 紀子 (横浜みなと一馬車道LC)

●アドバイザー

1R 近野 照彦 (横浜梅桜LC)

2R 中井 弘明 (横浜シーサイドLC)

●副委員長

4R 會田 勝規 (川崎みらいLC)

6R 山口 貴弘 (山北LC)

8R 野田 覚 (茅ヶ崎グリーンLC)

10R 河西 久 (南アルプスLC)

10R 長坂 正 (北杜LC)

●委員

1R 榎田 渉 (横浜みなと一馬車道LC)

1R 所 博之 (新横浜LC)

2R 井戸 淳子 (横浜おとりコスモポリタンLC)

3R 中川 将志 (横浜みどりLC)

4R 松橋 雄一 (川崎田島LC)

6R 鮎澤 雅樹 (小田原松風LC)

7R 二見 直樹 (二宮LC)

9R 細谷 修 (横須賀北LC)



株式会社 櫻井興業

代表取締役 櫻井貴裕
(8R-1Z 藤沢ライオンズクラブ所属)



湘南に根づき
地域の方々とともに未来を築きます。

所在地：〒251-0043 神奈川県藤沢市辻堂元町3丁目15番4号さくらビル1F
TEL: 0466-36-6890 FAX: 0466-35-3744
URL: sakuraikogyo.com
E-mail: info@sakuraikogyo.com



徳永リアルエステートは、創業100周年を迎えました。
お客様の人生に寄り添うパートナーとして、これからも横浜の街と共に歩み続けます。



TOKUNAGA
Real Estate

One stop service

不動産仲介 相続相談 不動産管理

充実した士業サポート体制。不動産に関する全てをワンストップでお任せいただける不動産会社です。



英語・中国語対応可！
外国人のお客様も安心してお任せください！

徳永リアルエステート株式会社

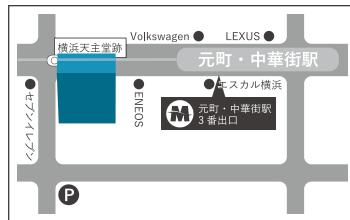
〒231-0023 神奈川県横浜市中区山下町82 徳ビル2階



TEL: 045-681-5031

FAX: 045-681-3568

<http://www.tokunaga-realestate.com>



安心と安全をお約束するKSP!!



●横浜赤レンガ倉庫、MMでの警備開始



●大型イベント前の合同研修



●大船渡（岩手県）の復興支援の催し



●羽田・成田・千歳・関空・伊丹・福岡・那覇・松山での空港関係警備2,200人が担当

常駐警備

ホテル、デパート、銀行、学校、病院、ビルディング、工場、倉庫、研究所、ゴルフ場、裁判所、刑務所、国立大学、美術館などの施設警備

機械警備

科学とシステムで24時間安全をコントロール
完璧な警備を!!

防災・保安警備

空港K-RAY警備

無人駐車場サービスシステム（当社独自）
石油コンビナート、火力発電所、国際空港施設、搭乗客小荷物検査、ボディチェック等 特殊防災警備

警送警備

現金、有価証券、危険物等の警送、VIP、個人等のプライベートガード

臨時警備

国際見本市、博覧会、展示会、野球場など各種催物、交通誘導、会場等イベント特殊臨時警備

特殊警備

身辺警備・護送、駐車禁止業務・空港防災警備（医療機関関係、保護者代行サービス）



●被災した店舗の警備、宮城県気仙沼へ

安全・安心のパートナー



KSPグループ

会長 伏見 龍

総合本社/横浜市中区山吹町1-1 (国際山吹ビル)

株式会社KSP

総合本社 ☎045-243-3111(代)
営業本部 ☎045-650-3111
関内支社 ☎045-640-3111
金沢支社 ☎045-786-3321
川崎支社 ☎044-221-9291
厚木支社 ☎046-229-3281

静岡支社 ☎054-267-3271
機械警備事業部 ☎045-640-3120
KEISO事業部 ☎045-791-7581
八景島事業部 ☎045-788-9742
警備大学校 ☎045-336-2761
KSPGアカデミー ☎0465-29-0081
ISO推進室 ☎045-260-5891

株式会社KSP・EAST

本社 ☎048-815-5660
東京支社 ☎03-5928-5901
羽田支社 ☎03-5708-7251
成田支社 ☎0476-35-2881
茨城支社 ☎0299-95-5231
東北支社 ☎022-797-0981
札幌支社 ☎011-219-0471
千歳営業所 ☎0123-46-2195
函館営業所 ☎0138-27-8131
成田空港事業所 ☎0476-32-5901
東京アカデミー ☎03-5949-5811

株式会社KSP・WEST

本社 ☎03-5289-8651
新宿支社 ☎03-5155-3411
立川支社 ☎042-595-7623
品川事業部 ☎03-5715-2161
羽田空港営業所 ☎03-6715-1031
横浜営業所 ☎045-260-6151
千葉支社 ☎043-244-9471
長野支社 ☎026-351-0381
名古屋支社 ☎052-452-1511
大阪支社 ☎06-6263-5591
京都支社 ☎075-746-5631
神戸支社 ☎078-222-5631
関空事業部 ☎072-456-6157
広島支社 ☎082-263-0021
松山事業部 ☎089-989-6531
福岡支社 ☎092-451-2361
那覇支社 ☎098-943-2558